

VI. 参加病院中央値の推移ベンチマーク

列・記号の意味

指標：●厚労省事業対象（2018年、2019年）

傾向：前年の病院全体での「四分値範囲（IQR。75% 値と25% 値の差）× 0.25」を基準として比較。

↑改善 ↓悪化、→大きな変化なし、—未集計・分母ゼロなど比較不能、☆新指標など前年のデータなし

参加病院中央値 2017 年～ 2019 年の推移

※ベンチマーク集計は日毎で更新しています。過去の月のデータを再入力した場合、ベンチマークへの反映は翌日以降になります。

領域	対象	項目	指標 指標名	2017年 指標値	2018年 指標値	2019年 指標値	単位	傾向 記号	対IQR比
①病院 全体 A. 標準 的・効 率的医 療	全病院●	1	クリバス使用率	21.91	20.02	20.13	%	→	0.00
	DPC●	2A	在院日数：DPCⅡ期間患者割合（全国平均在院日数以内の割	58.75	59.81	61.08	%	→	0.15
	DPC●	2B	在院日数：DPCⅢ期間超患者割合（外れ値の割合）	2.65	2.32	2.24	%	→	0.05
	全病院	3A	採用薬品数	1128.00	1125.00	1176.00	品目	→	-0.07
	全病院	3B	新規採用数／採用薬品数	2.75	2.87	3.73	%	↑	0.28
	全病院	3C	ジェネリック薬品／採用薬品数	23.97	25.15	25.01	%	→	-0.02
	全病院	3D	特定薬効群採用数合計／流通製品数合計	18.59	18.83	19.48	%	→	-0.08
	全病院	3E	特定薬効群採用数／流通製品数（降圧剤）	15.34	15.16	15.16	%	→	0.00
	全病院	3F	特定薬効群採用数／流通製品数（血糖降下剤）	21.48	22.66	24.22	%	→	-0.14
	全病院	3G	特定薬効群採用数／流通製品数（ベンゾジアゼピン系）	23.23	24.24	23.23	%	→	0.08
	全病院	3H	特定薬効群採用数／流通製品数（抗アレルギー剤）	17.41	16.96	17.86	%	→	-0.08
	全病院●	4	高齢者の内服定期薬7剤以上の割合	43.71	44.63	42.83	%	→	0.12
	全病院●	5	入院早期の栄養ケアアセスメント実施割合	76.29	72.04	72.22	%	→	0.00
①病院 全体 B. 全身ケ ア（栄 養管	全病院●	6A	65歳以上低栄養の改善 A)アルブミン検査2回以上実施した割合	86.36	86.76	86.49	%	→	-0.02
	全病院●	6B	65歳以上低栄養の改善 B)退院直近の血清アルブミン値が3.0g/dl	26.89	25.70	24.77	%	→	-0.06
	全病院●	7A	褥瘡新規発生率 A)d1発生率	0.30	0.33	0.29	%	→	0.07
	全病院●	7B	褥瘡新規発生率 B)d2以上発生率	0.92	0.83	0.97	%	→	-0.16
	全病院●	8A	入院患者の転倒・転落発生率	4.53	4.52	4.41	%	→	0.05
	全病院●	8B	治療を必要とする転倒・転落発生率	0.32	0.35	0.33	%	→	0.07
	全病院●	8C	損傷レベル4以上の転倒・転落発生率	0.03	0.03	0.02	%	→	0.08
	全病院●	9	病棟における薬剤関連事故発生率	0.29	0.30	0.33	%	→	-0.11
	全病院●	10A	病棟におけるポンプの設定ミス発生率	0.06	0.05	0.06	%	→	-0.08
	全病院●	10B	病棟における不具合による輸液事故発生率	0.00	0.00	0.00	%	→	0.00
①病院 全体 C. 安全管 理	DPC●	11	中心静脈カテーテル挿入時の合併症の割合	0.00	0.00	0.00	%	→	0.00
	全病院●	12	注射針およびそれに準ずる鋭利な器具による皮膚の損傷からの	0.09	0.09	0.11	%	→	-0.11
	全病院●	13	中心静脈カテーテル関連血流感染発生率	2.11	2.43	1.75	%	↑	0.27
	全病院●	14	総黄色ブドウ球菌検出患者の内のMRSA比率	57.89	53.49	53.94	%	→	-0.02
	全病院●	15	アルコール手洗い洗剤使用割合	16.55	16.42	17.76	ml／人	→	0.11
	全病院●	16	尿道留置カテーテル使用率	12.87	11.63	12.23	%	→	-0.07
	全病院	17	尿路感染症の新規発生率（尿路感染症治療目的の入院は除く）	1.88	1.53	2.20	%	↓	-0.35
	DPC●	18	尿路感染症の新規発生率（入院件数当たり）	0.00	0.00	0.00	%	→	0.00
	DPC●	19	血液培養平均実施回数（1患者1日当たり）※	1.88	1.88	1.89	セット／人 日	→	0.06
	DPC●	20	塩酸バンコマイシンでの血中濃度の測定割合	83.59	83.33	82.28	%	→	-0.03
①病院 全体 D. 感染管 理	全病院●	21	リハビリテーション実施率	58.40	59.12	58.82	%	→	-0.01
	全病院●	22	誤嚥性肺炎に対する嚥下評価・訓練実施割合	69.41	74.09	70.19	%	→	-0.12
	DPC●	23	薬剤師介入までの日数	5.51	5.58	5.27	日／件	→	0.05
	全病院●	24	ケアカンファレンス実施割合	52.21	53.42	55.39	%	→	0.06
	全病院	25	職業歴の初診時医師記録への記載割合	22.88	20.97	23.13	%	→	0.06
①病院 全体 E. チーム 医療・ 退院支 援	全病院●	26	退院後7日以内の予定外・緊急再入院割合	1.06	1.10	0.97	%	→	0.14
	全病院	27	退院後2週間以内のサマリー記載割合	91.96	92.24	92.58	%	→	0.02
	全病院●	28	剖検率	0.89	0.75	0.64	%	→	-0.05
①病院 全体 F. 手術関 連	DPC●	29	E難度、D難度手術実施割合	73.21	73.10	72.52	%	→	-0.03
	全病院●	30A	入院手術患者の術後48時間以内緊急再手術割合	0.00	0.00	0.00	%	→	0.00
	全病院●	30B	1入院期間中の手術後30日以内緊急再手術割合	0.31	0.43	0.25	%	→	0.17
	DPC●	31	待機的手術で術当日、翌日に6単位以上の輸血（RCC）を必要と した患者および自己血に加えて保存血輸血をした患者の割合	3.54	3.81	5.44	%	↓	-0.34
	DPC●	32A	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（頭蓋内血腫除去術）	2.39	2.74	2.80	日／件	→	-0.06
	DPC●	32B	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（胃切除術）※	2.36	2.78	2.00	日／件	↑	0.63
	DPC●	32C	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（胆のう摘出術）※	1.50	1.62	1.55	日／件	→	0.07
	DPC●	32D	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（人工骨頭挿入術およ	2.06	2.09	2.04	日／件	→	0.05
	DPC●	32E	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（乳房切除術）※	1.02	1.09	1.00	日／件	→	0.10
	DPC●	32F	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（甲状腺手術）※	1.58	1.33	1.00	日／件	↑	0.33
	DPC●	32G	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（前立腺悪性腫瘍手	3.83	2.83	—	日／件	—	—
	DPC●	32H	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（子宮良性疾患手術）	1.90	1.94	2.00	日／件	→	-0.06
	DPC●	32I	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（子宮悪性腫瘍手術）	1.50	1.79	1.00	日／件	↑	0.34
	DPC●	32J	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（卵巣良性疾患手術）	1.98	1.71	1.75	日／件	→	-0.03
	DPC●	32K	QIP各術式に対する周術期抗菌薬投与日数（子宮付属器悪性腫瘍	1.33	1.50	2.00	日／件	→	-0.24
	DPC●	33A	急性脳梗塞発症から3日以内のリハビリテーション開始割合	72.47	75.96	70.65	%	→	-0.15
	DPC●	33B	急性脳梗塞患者におけるリハビリ実施日数	35.67	35.84	44.02	日／件	↑	0.28
	DPC●	33C	リハビリを受けた急性脳梗塞患者における1日当たり単位数	4.86	4.81	5.01	単位／日	→	0.10
	DPC●	33D	急性脳梗塞患者の在院日数※	50.16	49.43	49.37	日／件	→	0.00
②個別 疾患 A. 脳梗塞	DPC●	34	急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン処方	81.58	88.24	—	%	—	—
②個別	全病院●	35	糖尿病の患者の血糖コントロール	48.42	75.80	76.46	%	→	0.03

領域	指標			2017年	2018年	2019年		傾向	
	対象	項目	指標名	指標値	指標値	指標値	単位	記号	対IQR比
②個別 疾患 D. がん	DPC●	36A	初発がん患者の Stage I 以内割合（自院外来経由）	30.82	32.79	34.06	%	→	0.06
	DPC●	36B	初発がん患者の Stage I 以内割合（他院経由）	22.22	25.00	22.47	%	→	-0.11
	全病院●	37	胃がん手術後平均在院日数	24.79	24.49	20.55	日／人	↑	0.60
	DPC●	38	Stage I II（cN0）乳がん手術患者に対するセンチネルリンパ節	76.39	80.00	73.91	%	→	-0.07
	DPC●	39	T1-2,NOMO乳がん手術患者に対する腋下リンパ節郭清実施率※	0.00	0.00	0.00	%	→	0.00
	DPC●	40	腫瘍径2cm以下の Stage I II 浸潤乳がんに対する乳房温存手術割合	68.33	52.50	55.00	%	→	0.05
②個別 疾患 F. 呼吸器 疾患	DPC●	41	緩和ケア中がん患者の定量的疼痛評価実施割合	2.51	0.00	0.00	%	→	0.00
	全病院●	42	高齢者への認知機能スクリーニングの実施	21.49	25.53	26.22	%	→	0.02
	DPC●	43A	市中肺炎来院時の尿中肺炎球菌抗原実施割合	44.95	42.62	43.60	%	→	0.04
	DPC●	43B	市中肺炎来院時の血液培養提出割合	41.86	43.71	46.77	%	→	0.13
	DPC●	43C	市中肺炎来院当日の抗生剤投与割合	89.17	88.89	88.10	%	→	-0.12
	DPC●	44A	院内肺炎患者の在院日数※	32.00	35.36	29.75	日／件	→	0.21
②個別 疾患 H. 消化器	DPC●	44B	院内肺炎患者の抗生剤投与日数	16.56	16.71	16.46	日／件	→	0.03
	DPC●	44C	院内肺炎患者の抗緑膿菌投与割合※	49.68	51.47	48.57	%	→	0.11
	DPC●	44D	院内肺炎患者の治癒軽快割合	62.93	63.35	65.26	%	→	-0.09
	DPC●	45	急性心不全におけるリスク調整院内死亡率	0.88	0.96	0.98	%	→	-0.02
	DPC●	46	急性膵炎入院患者における入院2日以内の造影CT撮影割合	50.00	43.27	33.33	%	→	-0.16
	DPC●	47	急性膵炎入院患者における入院最初の3日間の経腸栄養実施割合	0.00	0.00	0.00	%	→	0.00
③診療 機能 A. 救急医 療	DPC●	48	急性胆嚢炎入院患者における入院2日以内超音波検査実施割合	33.33	44.44	37.50	%	→	-0.21
	全病院●	49A	救急車受け入れ数	57.63	62.71	66.59	件	→	0.03
	全病院●	49B	救急車要請数	85.92	96.17	92.04	件	→	-0.02
	全病院●	49C	受け入れ割合	80.55	80.35	79.86	%	→	-0.03
	全病院●	49D	入院割合	45.80	44.13	47.73	%	→	0.20
	全病院●	50A	心拍再開割合	10.18	14.29	18.33	%	→	0.14
③診療 機能 C.	全病院●	50B	心拍再開し生存退院した割合	8.01	4.55	3.33	%	→	-0.05
	DPC●	51	救急搬送により入院した患者の救命率※	90.01	90.66	89.79	%	→	-0.15
	DPC●	52	全分娩中ハイリスク妊娠またはハイリスク分娩管理対象者の割	5.49	3.47	4.67	%	→	0.10
	DPC●	53A	DPC病院における、時間外または深夜入院の小児患者数	0.50	0.14	0.00	件	→	-0.12
	DPC●	53B	DPC病院小児入院患者数に占める、時間外または深夜入院の	16.11	14.38	16.89	%	→	0.12
	DPC●	54	悪性腫瘍、認知症又は誤嚥性肺炎等の急性呼吸器感染症におけ	15.26	14.11	24.03	%	↑	0.39
④地域 連携・ 在宅	全病院●	55	在宅療養カンファレンス割合	11.90	12.45	11.49	%	→	-0.06
	全病院●	56A	紹介患者率	15.68	16.67	18.73	%	→	0.10
	全病院●	56B	逆紹介患者率	23.17	21.85	25.13	%	→	0.16
	全病院●	57A	医療保険適用病床における身体抑制患者1人あたり抑制日数	13.82	13.95	14.15	日／人	→	-0.03
	全病院●	57B	医療保険適用病床における抑制割合	0.11	0.10	0.10	日／人	→	0.00
	全病院●	57C	身体抑制解除・軽減の検討間隔（抑制延べ日数/検討延べ回数）	4.97	1.69	1.25	日	→	0.05
⑤人権 尊重	全病院●	58A	医薬品副作用被害救済制度申請件数	0.00	0.00	0.00	件	→	0.00
	全病院●	58B	副作用で入院または入院期間が延長した患者の数	0.04	0.00	0.00	件	→	0.00
	全病院●	59A	患者・家族から申請があって閲覧・複写など対応したもの（訴	0.75	0.83	0.54	件	→	-0.21
	全病院●	59B	配布型開示割合	0.00	0.00	0.00	%	→	-0.20
	全病院●	59C	電子カルテ閲覧利用人数割合	0.00	0.00	0.00	%	→	0.00
	全病院●	60A1	患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた入院患者	87.23	85.00	87.21	%	→	0.16
⑥患者 満足	全病院●	60A2	患者アンケート回収率（入院患者）	45.96	42.30	36.75	%	→	-0.14
	全病院●	60B1	患者アンケート総合評価で「満足している」と答えた外来患者	85.37	81.76	82.00	%	→	0.01
	全病院●	60B2	患者アンケート回収率（外来患者）	71.25	76.60	64.50	%	↓	-0.26
	全病院●	61A	職員満足度 アンケート回収率	83.42	78.91	75.91	%	→	-0.12
⑦職員 満足 （任意 指標）	全病院●	61B	職員満足度 患者の目的達成／有効回答数	54.46	58.95	49.42	%	↓	-0.36
	全病院●	61C	職員満足度 親しい人に利用を推める／有効回答数	39.94	41.31	44.67	%	→	0.11
	全病院●	61D	職員満足度 やりがいを感じる／有効回答数	54.70	55.69	58.46	%	→	0.13

2019年度指標

改善の方向が明確

改善の方向が不明確

既存データ・ 電子データの活用

データ収集が大変

22 嚥下評価訓練	19 血培回数	厚 20 (職員予防接種)	42 認知機能評価	25 職業歴記載
	20 VCM 血中濃度	24 ケアカンファ実施	4 高齢者多剤内服	60 患者満足度
1 クリパス使用率	32 周術期抗菌薬日数	厚 5 (インシデント・アクシデント)	49 救急車受入	61 職員満足度
5 栄養アセスメント	33 脳梗塞リハ	15 アルコール使用量		
21 リハ実施率	34 心筋梗塞アスピリン	16 尿道カテ使用率	35 糖尿病管理	
MI Door-to-Balloon)	43 市中肺炎検査	27 14 日退院サマリ		
嚥下評価)	54 がん退院支援	55 在宅カンファ		
	23 薬剤師早期介入	56 紹介・逆紹介		
	41 緩和ケア疼痛評価	57 身体抑制		
	44 院内肺炎診療	厚 17 (栄養指導)		
	46 肺炎造影 CT	8 転倒転落	17 尿路感染新規発生	
3 採用薬品数	47 肺炎経腸栄養	10 ポンプ・輸液事故	37 胃がん在院日数	
26 7 日再入院	48 胆嚢炎早期超音波	12 誤刺	6 低栄養改善率	
	2DPC 在院日数	14 MRSA 比率	厚 21 (高齢者事前指示)	
	38 乳がんセンチネル	28 剖検率		
	39 乳がん郭清	7 褥瘡新規発生	50 心拍再開	
	40 乳がん温存術	9 薬剤有害事象発生	59 カルテ開示数	
	11 CV カテ合併症	30 緊急再手術	13 CV カテ血流感染	
	18 尿路感染新規発生	58 医薬品副作用救済		
	29 D/E 難度手術			
	31 手術輸血量			
	36 初発がん早期割合			
	45 心不全院内死亡率			
	51 救急救命率			
	53 小児時間外			
	52 ハイリスク分娩			
			厚 8 (カンサーボード)	